

卒業論文・修士論文・博士論文題目一覧

〈卒業論文〉

- 上西 晴也 明治前期官立博物館の人材集積
- 大津 朋美 近世末期の公事訴訟と公事宿―信州飯田の裁判記録を中心―
- 小松 大地 中世の神国思想と国家観
- 川原 佑也 試験移民期の満州自由移民
- 戸瀬 昌之 鎌倉時代撰閥家の大殿について―内覧宣旨との関係を中心―
- 福元 啓介 近世屋久島における薩摩藩の支配と在地社会
- 星野 智紀 国民外交と在米日本人会―洪沢栄一と牛島謹爾を中心―
- 増田 雄太 太良庄地頭の権限の変遷
- 持田 公孝 伝馬制の展開と律令国家
- 青木 太一 東京府の武家地処理における屋敷管理
- 石野 夏幹 貴族院議員の価値観と行動規範―鍋島直彬の分析を通じて―
- 伊藤 大河 室町人の集団意識―中世後期における連歌の場を中心として―
- 海上 貴彦 鎌倉期撰閥家裁判の研究
- 浦井 悠史 越前国東大寺領荘園と地方豪族

〈修士論文〉

- 川端歌れん 明治後半期の英語教育―内地雑居と英語流行について―
- 崎島 達矢 幕末期福井藩における資金調達―木谷藤右衛門家文書を中心―
- 鈴木 翔太 律令軍団制と地域性
- 鈴木 裕英 律令軍団制の展開と地方官人―軍穀を中心に―
- 住田 俊輔 第一回官約移民と周防大島
- 谷川みらい 戦時期の食糧配給政策について
- 田村 修吾 国鉄労組の地方組織形成過程―昭和二十年代前半における姫路管理部の事例から―
- 福田 真人 幕末長崎における銅と銅銭の流通構造
- 山上 慶 島津氏における戦国的状況の出来―薩州島津家の政治的地位の変遷から―
- 戸谷 太一 五山制度における鹿苑僧録の変遷
- 横山 綾乃 室町期の中央政権と地域権力―治罰御教書・治罰論旨を用いて―
- 垣中 健志 律令国家と王家の家産―古代における「家」の成立について―

河村 真澄 松代藩足輕の内部秩序と身分意識

小池 勝也 中世東国顕密寺社と武家政権―室町期の「鎌倉三ヶ寺」を中心に―

下田 桃子 近世仏教教団の運営と僧侶身分―浄土宗檀林寺院を中心として―

長崎 健吾 中世京都における法華宗の展開

水上たかね 維新期の国家体制変革と軍事―廃藩置県の断行と海軍をめぐる兵部省・政府・藩―

武井 紀子 日本古代倉庫制度と地方支配構造の研究

井恵介 佐藤信（主査）・大津透・佐川英治・田島公・藤

オラー チャバ (OLAH CSABA)

中世後期の日中関係史研究―「入明記」からみる遣明使節の外交及び貿易活動―

高橋典幸（主査）・渡邊正男・村井章介・川越泰博・橋本雄

〈博士論文〉（授与年月日が二〇一三年四月以降二〇一四年三月までの

もの、審査委員名を付記した）

甲（課程博士）

前田 亮介 帝国議会開設後の全国政治―地方統治の再編と藩閥

支配の変容―

野島（加藤）陽子（主査）・鈴木淳・五百旗頭薫・

季武嘉也・千葉功

高 銀美 対外関係からみた鎌倉時代

村井章介（主査）・佐藤信・高橋典幸・近藤成一

・田島公

北村 安裕 日本古代の大土地経営と社会

佐藤信（主査）・大津透・佐川英治・早乙女雅博

・山口英男

磐下 徹 日本古代の郡司と天皇

大津透（主査）・佐藤信・鉄野昌弘・六反田豊・

山口英男

三谷 芳幸

律令国家と土地支配

佐藤信（主査）・大津透・佐川英治・早乙女雅博・加藤友康

乙（論文博士）